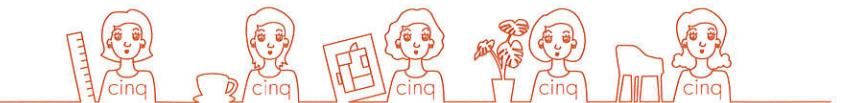


平成28年 初夏号 (7月発行)

生活デザイン設計室 株式会社 サンク

サンク通信



女性建築家とつくるリ・スタイル情報誌

Vol. 14



女性だけのインテリアデザイン事務所を開設し、30年を経て
再びたどりついたサンクのコンセプト

それは “気持ち良い暮らしと住まい” でした。

私たちはインテリア+間取り（動線）を大切に
皆さんと “気持ち良い暮らし” ができる住まいを追求していきます。

CONTENTS

- ・生き方 × 住まい [04]
- ・ちょっと気になる街角 Shop
- ・イベントのご案内
- ・おすすめ商品 SHOPPING
- ・サンクからのご案内



街角
ちょっと気になる
Shop

グリーンコスト

東京都中野区中野 3-40-31 TEL 03-6413-5333
営業時間 10:00~22:00 (年中無休) <http://www.greencoast.jp/>



今でこそ裏通りのお店も注目されてきましたが、このフラワーショップはまさに路地裏にある花屋さんです。

どうしてこんなところに花屋さん？と店長に尋ねたところ中野の街で開業したい、賃料がやすいところを探していたら・・・。とのお答え。開業して9年目、名のあるフラワーショップで10年働いての独立、4年前から現在の相棒と二人三脚で仕事をしているそうです。相棒も店長さんも男性。

花屋は力仕事で体力勝負、男性に向いている仕事だし、何より男性が気楽に立ち寄れる花屋があつたらいいかと。男性が花を贈りたいと思う時にはきっとドラマが展開される、だからこそ、そのドラマに役立つようなお花を創作アレンジしたいんだとか。人のこころと心をつなげるツールが花だし、同性の自分だからこそ贈りたい人の気持ちがわかると思うしね・・・と。男性が経営している街角の花屋さん。何だか素敵なこだわりがあったのです。気になっていたのは、サンクのコンセプトに似ていたから？これからもドラマに役立つお花をたくさんアレンジしてください。



おすすめ商品 SHOPPING

サンクではホームページ内でおすすめ商品を紹介しています。新たにお目見えは、“京からかみ”。

伝統の京唐紙でオリジナル商品を企画・販売している唐紙の老舗、京都の丸二の商品です。日本の風土と感覚を取り入れ、職人によって丁寧に作られた逸品です。ランチョンマット、シェード、飾れる団扇など、どれもインテリアとして生かせます。



このほか、何回も貼ってはがせるルームメイツ社の「ウォールステッカー」女性の手仕事のぬくもりが感じられる伝統の「キリム」などがお取り寄せ可能です。

詳しくは

<http://cinq.shop-pro.jp/> を覗いてみてください。

● フラワーアレンジセミナーのお知らせ

日 時：7月7日(木) 午後2時から

予約制：先着 10名様 実演もいたします

参加費：1000円（材料代）

講 師：渡邊 亘さん（グリーンコスト フラワーコーディネーター）

持参した小物に花とグリーンをセンス良くいけるコツを学びましょう。習ったことが明日から生かせます。



生活デザイン設計室 株式会社 サンク

一級建築士事務所

“住まいのおしゃべり” しませんか？

住まいに関するおしゃべり会をネットで開きます。

テーマは、「2世帯住宅」「減築」「最後のリフォーム」「買い替え」「実家の空き家問題」などどんなことでもかまいません。

住まいのおしゃべりに花をさかせてください。

路面に事務所を移して7年目。

赤いお姉さんマークが看板のところと少しずつですが地域で知られる存在になりました。

そこで月1回ふらりと誰でも立ち寄れる“住まいのおしゃべり会”をサンク事務所で開催します。

(詳しくはHPをご覧ください)



営業時間 / am.9:30~pm.7:00
定休日 / 日・祝日



- ・住まいの新築・建て替え
- ・インテリアコーディネート
- ・戸建て、マンションのリフォーム
- ・住まいのグリーンインテリア

〒164-0011
東京都中野区中央 5-40-18 キャピトル丸山 1 階
Tel / 03-3383-5039 Fax / 03-3384-3462
E-Mail / info@cinq-sd.co.jp HP / www.cinq-sd.co.jp

お問い合わせは
フリーダイヤルで **0120-72-5039**

お宅訪問 お仕事させていただいたお客様のその後のお住まいにお伺いしています。
心地よい住まいと暮らしあは、家族が仲良くなるための大重要な要素。家族で住まいの物語を創ります。

おうち庭 庭園を楽しむ

Iさま宅 70代のご夫婦 近くに住むお孫さんが自由に走り廻れる庭をご希望

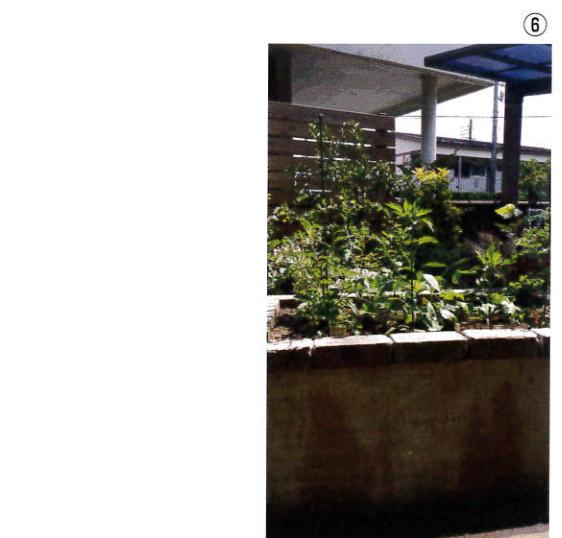
Iさんのお宅は今までに2度リフォームさせていただきました。そして今回もおうちの中のトイレ、サンルームの増設、玄関廻りと一緒にリフォームしています。



小鳥と草花のモチーフのアイアン門扉。珪藻土の壁には同じモチーフの飾り。門扉に吊したフラワーアレンジもIさんの手作り。



入り口正面から見える水鉢、水面に水のしづくが一滴づつ広がり太陽と溶け込みキラキラと。



腰が痛くならない箱庭農園。50センチ高くしたので、かがまなくてOK。きゅうり、ナス、ミニトマトを植えて楽しむ。

● サンクとコラボレーションしてくれた藤倉造園

家庭という言葉には庭がありました。庭の中に家があるこんな庭づくりが造園家藤倉さんのコンセプトです。

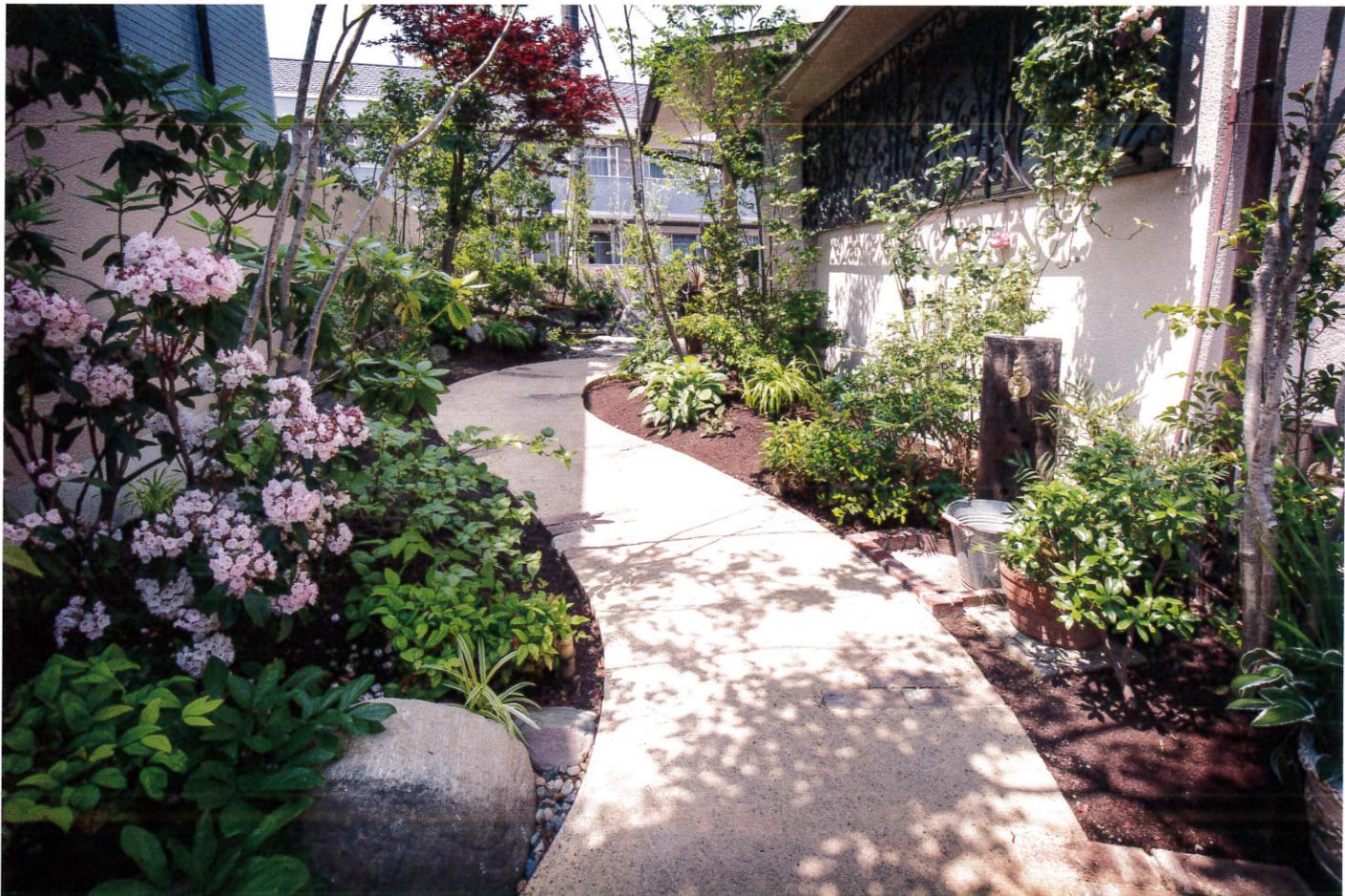
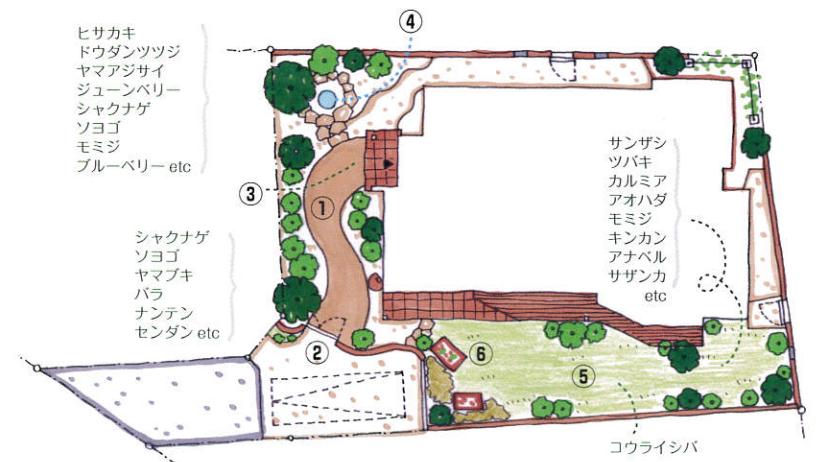
詳しくはWEBで <http://fujikurazouen.com/>



玄関先の“Iさん手作りの寄せ植え”も季節を感じさせるアレンジ。窓のフェンスと門扉のアイアンのデザインと同じものにして統一感を演出し、広々とした印象に。



ウッドフェンス側の土の部分は、少し土を盛り芝生との高低差をつけている。そのため、立体的に広がりが感じられる。



① 草花にも主役と脇役があるとか。これがうまく組み合わさるとそれぞれのよさが引き出されまとまった庭に。残したい草木は生かして見事に空間を作り上げています。（左の写真は施工前のように）



和洋折衷のようなこのお庭は門構えはアーチ形の珪藻土の土壁をつくり、ここはフランス片田舎風。玄関までのアプローチと正面の水鉢は和的印象。居間の前にはサンルームを増築、縁側風ウッドデッキをつなげました。隣の家との境には同材のウッドフェンスをたてて、芝生をベースに両サイドに高めの細い木をあしらった木漏れ日が差し込む空間に。それだけの空間が全体とくに溶け込み、しっかりと馴染んでいます。

設計のポイント

構想からほぼ一年、サンクと藤倉造園のコラボで外構ではない“おうち庭”が完成しました。Iさんは住まいを自分らしく暮らしやすくするのが一番の趣味。海外旅行にお金をかけるならその分住まいにお金をかけて我が家でのんびり過ごすことを選びたいとか。そんなIさんの思いが現実となり“心地の良い庭”が完成しました。

この思いをかなえてくれたのがサンクとコラボしてくれた藤倉造園代表の藤倉さん。華奢な高木と芝生の地面を融合させ木漏れ日を感じさせるゆったりとした庭を作り上げました。Iさんは住まいを自分らしく暮らしやすくするのが一番の趣味。海外旅行にお金をかけるならその分住まいにお金をかけて我が家でのんびり過ごすことを選びたいとか。そんなIさんの思いが現実となり“心地の良い庭”が完成しました。

縁側デッキにすわりばんやり過ごす“至福の時”